

市立小中学校・幼稚園の耐震化状況一覧

- 1 「構造」欄に「R」とあるのは鉄筋コンクリート造を、「S」とあるのは鉄骨造をいいます。
 - 2 「優先度調査」は、正確には「耐震化優先度調査」といい、学校設置者が、どの学校施設から耐震診断を実施すべきか、その優先度を検討することを主な目的としているので、優先度の高いものから順に①から⑤までのランク付けをすることになっています。
「優先度調査」を実施した年度を「年度」欄に、優先度ランクを「ランク」欄に掲げてあります。
 - 3 「第二次診断」は、優先度調査のランクの高いものから個別の建物の耐震性能を詳細に評価する方法です。
「第二次診断」を実施した年度並びに「Is値」をそれぞれの欄に掲げてあります。
 - 4 「Is値」（構造耐震指標）は、建築物の耐震性能（地震に対する安全性）を数値化したもので、その値が大きいほど耐震性能が高いことを表します。
文部科学省は、第二次診断等により算出したIs値が0.7以上の場合を「耐震性がある建物」としています。
 - 5 第二次診断は、建築物を耐震補強することを目的とした診断ですが、耐力度調査は、老朽化等により構造上危険な状態にある建築物を評価し、建て替えることを目的とした調査です。
- ※ この診断は、2階以上の階を有し、または延床面積が200㎡超の非木造建物を対象としています。

小学校

平成21年4月1日現在

学校名	建 物	構造	建築年月	階数	面積(㎡)	耐震診断結果				備 考
						優先度調査		第二次診断		
						診断年度	ランク	診断年度	Is値	
笠間小学校	A棟	R	S50.3	3	1,580			20	0.42	
	B棟	R	S55.11	3	2,565			20	0.41	
	渡り廊下	R	S55.11	3	92	18	③			
	渡り廊下	R	S55.11	2	63	18	③			
佐城小学校	A棟	R	S51.3	2	1,762	18	④			
	特別教室棟	R	S51.3	2	926	18	④			
	体育館	S	S51.5	1	646	18	④			
箱田小学校	管理教室棟	R	S56.3	3	2,126	18	④			
稲田小学校	管理特別教室棟	R	S54.3	2	1,781	18	④			
	普通教室棟	R	S54.3	3	2,099	18	③			
	渡り廊下	R	S54.3	1	231	18	④			
	体育館	S	S54.3	1	880	18	④			
宍戸小学校	教室棟	R	S52.3,10	3	2,915	16	③			
	体育館	S	S47.10	2	866	16	④			
友部第二小学校	教室棟	R	S54.3,10	3	3,400	16	③			
	体育館	S	S55.3	2	1,002	16	⑤			21年度補強予定
岩間第一小学校	体育館	S	S49.3	2	1,194	18	④			
岩間第二小学校	体育館	S	S50.2	2	841	18	④			
岩間第三小学校	管理教室棟	R	S54.3	3	3,199	18	③			
	体育館	S	S55.2	1	912	18	⑤			

中学校

平成21年4月1日現在

学校名	建 物	構造	建築年月	階数	面積 (㎡)	耐震診断結果				備 考
						優先度調査		第二次診断		
						診断年度	平成) ランク	診断年度	平成) Is値	
笠間中学校	管理教室棟	R	S52.8	4	3,462	18	③			
	特別教室棟	R	S52.8	3	1,577	18	④			
	実習棟	S	S52.8	1	425	18	⑤			
	渡り廊下	S	S52.8	2	425	18	④			
	体育館	S	S52.8	2	1,578	18	④			
稲田中学校	管理教室棟	R	S54.4	4	3,563	18	④			
岩間中学校	教室棟	R	S43.3	3	3,411	18	①			19年耐力度調査 20・21年度改築
	特別教室棟	R	S43.12	3	1,080	18	①			
	体育館	S	S45.1	2	1,247			19	0.05	

幼稚園

平成21年4月1日現在

園 名	建 物	構造	建築年月	階数	面積 (㎡)	耐震診断結果				備 考
						優先度調査		第二次診断		
						診断年度	平成) ランク	診断年度	平成) Is値	
笠間幼稚園	管理保育棟	S	S44.1	1	210	18	⑤			
	保育棟	S	S39.1	1	232	18	③			
	管理保育棟	R	S49.2	2	335	18	④			
稲田幼稚園	管理保育棟	S	S46.3	1	450	18	⑤			
	保育棟	S	S54.3	1	200	18	⑤			